

日本自然保護大賞 2024

自然保護と生物多様性に貢献した、子どもから大人までのすべての個人と団体、企業、自治体の優れた取り組みを表彰します。



日本自然
保護協会

The Nature Conservation
Society of Japan

保護実践部門

教育普及部門

子ども・学生部門

応募締め切り

2024年 7月15日 (必着)

受賞者発表

2024年 10月17日

主催 公益財団法人 日本自然保護協会

後援 国際自然保護連合日本委員会 (IUCN-J)

自然保護憲章普及協議会

協賛 経団連自然保護協議会



日本自然保護大賞 2024 募集要項

趣旨

人と自然がともに生き、赤ちゃんからお年寄りまでが美しく豊かな自然に囲まれ、笑顔で生活できる社会をつくるためには、市民、学生、企業、NGO、専門家など、さまざまな立場で、それぞれの特性を活かしながら、自然保護活動を進めていく必要があります。

日本自然保護大賞は、地域性、継続性、先進性、協働性の観点から、優れた自然保護活動、生物多様性保全活動を表彰します。すばらしい活動をより多くの方に知っていただくことで、SDGsの達成やネイチャーポジティブの実現に向けた、日本の自然保護を推進する力にします。日本自然保護大賞は2014年、日本で自然保護憲章が制定された40周年の年に創設されました。

選考と表彰

応募締め切り後に書類審査及び最終選考を行い、2024年10月17日（日本自然保護協会創立記念日）に受賞者を発表します。受賞者には賞状と記念の楯を贈呈させていただきます。受賞者は、日本自然保護協会の会報やウェブサイト、SNS等での公表のほか、メディアへのリリースも行います。また、受賞者・団体の活動地を訪問して授賞セレモニーを実施予定です。

応募

自薦・他薦、個人・団体（NPO、企業、学校、自治体など）いずれもご応募いただけます。「日本自然保護大賞」のウェブサイトからご応募ください。

活動のテーマ、活動概要、アピールポイント、活動のようすがわかる写真をお送りください。3部門のいずれか、または複数の部門にご応募いただけます。

審査ポイント

- ・地域の自然の特性に根ざした活動
- ・継続することの価値や意義がわかる活動
- ・新しい技術やアイデア、枠組みを活かした活動
- ・多様な主体の連携や協働のある活動



ご応募・過去の受賞者の情報はこちら
<http://www.nacsj.or.jp/award/>

応募部門

保護実践部門

市民、学生、企業、行政、専門家などがそれぞれの立場と特性を活かし、具体的な自然保護活動の実績をあげた活動、研究

教育普及部門

自然観察をはじめ、広く自然保護を目的とした教育・普及活動

子ども・学生部門

小学生から高校生まで、子どもが主体的に取り組んだ活動・研究

自然保護に尽力された沼田眞博士の志を未来に伝えていくにふさわしい活動には、特別賞として「沼田眞賞」を授与します。沼田眞博士は、生態学者として自然保護の重要性を科学的に説き、日本自然保護協会の会長として自然を守ることの大切さを訴え、日本の自然保護を国際的な水準に高めました。



お問い合わせ

〒104-0033 東京都中央区新川 1-16-10 ミトヨビル2F
公益財団法人 日本自然保護協会 日本自然保護大賞担当
TEL.03-3553-4101 / FAX. 03-3553-0139
award@nacsj.or.jp

*応募書類と写真は返却いたしませんのでご了承ください。
*個人情報は日本自然保護協会のプライバシーポリシーに則り、適切にお取り扱いいたします。 <https://www.nacsj.or.jp/privacy/>

*電話は、テレワークのため代行サービスが応対する場合があります。
折り返し担当からご連絡いたしますので、ご連絡先とご要件をお伝えください。